

●製品の仕様、付属品およびデザインは予告なく変更する場合があります。記載内容は2020年7月現在のものです。

## 機能拡張ソフトウェア (AI プライバシーガードアプリケーション)

### WV-XAE201W

#### ■概要

- 機能拡張ソフトウェア WV-XAE201W (以下、本製品) は、AI ネットワークカメラ (別売り、以下カメラ) をより便利にお使いいただくためのソフトウェアです。本製品をカメラにインストールし、解除キーを登録することで、顔や人物を検出してモザイクをかける「AI プライバシーガード機能」を使用することができます。
- 本製品は、カメラ1台ごとに必要です。
- 本製品の対応機種、ソフトウェアバージョンなどの情報は、以下の URL を参照してください。  
<https://sol.panasonic.biz/security/support/info.html>

#### ■特長

##### AI プライバシーガード機能

AI 処理により、カメラ映像内の顔や人物を検出し、その領域にモザイク処理や塗り潰し処理を行うことで、個人を特定できないようにします。

##### 弊社システムとの連携による閲覧制限機能<sup>※1</sup>

弊社の NX シリーズレコーダー<sup>※2</sup>や ASM300 システムと連携することにより、以下のような閲覧制限を実現できます。

- ・管理者権限を持ったユーザーはモザイク処理されていない画像を閲覧することができます。
- ・一般ユーザーはプライバシー保護されたモザイク処理画像のみ閲覧できます。

※1: カメラのブラウザでは、閲覧制限をかけることはできません。

※2: レコーダーで録画する場合、カメラ1台につき、カメラ2台分の登録枠が必要です。

#### ■仕様

ガード対象	Off、顔、人物
対象ストリーム	Off、ストリーム(1)、ストリーム(2)、ストリーム(3)、ストリーム(4)、 ストリーム(2)&ストリーム(4)
描画方式	モザイク、塗り潰し

#### ■制限事項

以下のような場合、モザイク処理できないことがあります。

- 対象の顔や人物にピントが合っていない。
- 対象の顔や人物がぶれている。
- 対象の顔や人物が白飛び、あるいは黒潰れしている。
- 対象の顔や人物の一部しか映ってない。
- 対象の顔や人物の向きが上向きでない。
- カメラの「設定」メニュー > 「映像/音声」 > 「画質」で設定されたプライバシーゾーンに隠れて、対象の顔や人物が一部しか映っていない。
- 対象の顔に、マスクやサングラスが装着されている。
- 対象の顔や人物が、カメラに近すぎる。
- 対象の顔や人物が小さすぎる (目安: 画面横幅の2%以下)
- 「AI プライバシーガード」設定画面の「ガード対象」で「人物」を選択した場合、顔が映っていないときはモザイク処理できないことがあります。
- カメラに映っている人数が多すぎる場合 (目安: 100人以上)、全員にモザイク処理できないことがあります。

- 足や腕など、人物の一部にモザイク処理できないことがあります。
- 横たわっている人物や倒れている人物にモザイク処理できないことがあります。
- 顔や人物が映っていない場所にもモザイク処理することがあります。
- 人形やポスターなどにもモザイク処理することがあります。
- 対象の顔や人物より大きい範囲にモザイク処理することがあります。
- AI プライバシーガード機能が有効な場合、オートフォーカスを実行すると画像全体がモザイク処理されることがあります。
- モザイク処理するストリームでは、他のストリームより配信映像が遅延することがあります。
- AI プライバシーガード機能の各設定、あるいはその結果で被る不便、損害、被害に関して弊社は一切の責任を負わないものとします。
- AI プライバシーガード機能は、盗難、火災などを防止するための機能ではありません。万一発生した事故または損害に関して弊社は一切の責任を負わないものとします。